



胆沢町の愛宕小児童と増田知事 和牛と触れ合いながら畜産体験授業

増田知事と胆沢町の愛宕小4年生32人の畜産体験授業が、10月3日に金ヶ崎町永岡の胆沢町営牧場で行われた。体験授業では、岩手ふるさと農協の獣医から放牧中の和牛の健康管理について話を聞き、児童一人ひとりが聴診器で和牛の心音を確かめた。その後、知事は、トラクターを操作して、エサになる干し草のラップサイレージ作業に挑戦。あっという間に、200kgもの干し草をラップ状にする様子に、児童たちから歓声がわき起こっていた。



「スーパーハウジングフェア in 岩手」 住宅の最新情報を岩手から発信

第12回住宅月間中央イベント「スーパーハウジングフェア in 岩手」が「環境とひとにやさしい新世紀の住まい」をテーマに、10月6日から8日まで滝沢村の岩手産業文化センター（アピオ）で開かれた。式典で増田知事は、「21世紀を展望したさまざまなライフスタイルに対応できる生活文化の在り方などを全国に情報発信したい」とあいさつ。高円宮殿下が、「ゆとりある生活の実現に貢献されるよう心より期待する」とお言葉を述べられた。



県営早池峰ダムと早池峰発電所 地域の発展を願って竣工式

大迫町内川目の県営早池峰ダム、早池峰発電所の竣工式が10月12日、関係者ら約300人が出席して行われた。ダムサイトでの現地式典では、増田知事と内川目小の児童6人が記念碑を除幕。続いて知事、村田柴太大迫町長らがテープカットとくす玉割りを行い、記念放流した。早池峰ダムの堤高は73.5m、堤頂長333mで総貯水容量が1,725万立方メートル。発電所の最大出力は1,400キロワットで、約2,400戸分の電力を賄うことができる。



岩手の物産や伝統芸能をPR 東京で「銀河系いわてフェスティバル2000」

岩手の物産や文化、自然などを首都圏でPRする「銀河系いわてフェスティバル2000」が10月14日と15日の2日間、東京・代々木公園イベント会場で開かれ、家族連れや若いカップルでにぎわった。盛岡冷麺やじゃじゃ麺、短角牛のバーベキューなど、岩手ならではの食が楽しめる「ふるさと屋台村」や、地酒などを味わえる「銀河の蔵」コーナーなどに長い列ができた。また、ステージではもちまきや郷土芸能公演なども行われてイベントを盛り上げた。